

2021年5月16日  
西日本電信電話株式会社

## 固定電話の安定的な通信の維持に向けた通信制御の実施について

NTT 西日本では、かねてより特定の電話番号に対して、その電話番号の受付可能数を大幅に超過する着信が集中した場合、110番や119番等の重要な通信の確保や、固定電話通信全体のつながりやすさの維持のために、当該電話番号に発信される通話の一部を接続せず、「ただいま電話がたいへん混みっております」という自動音声ガイダンス（トーカー）に接続する措置を行う通信の制御を実施させていただいております（詳しくは、[5月9日のお知らせ](#)を参照ください）。

5月17日（月）からも多くの自治体様でワクチン接種予約が開始され、自治体様をご用意する受付コールセンターだけでなく、地域の複数の医療機関様・クリニック様等でも受付されるケースが見込まれます。この場合、受付コールセンターの電話番号以外（地域の複数の医療機関様・クリニック様等の電話番号）への大量の発信により、当該自治体様エリア等の固定電話網全体に大きな負荷がかかることが想定されるため、110番や119番等の重要な通信の確保を目的とし、当該エリアにかかる通信量の制御等を行う可能性がございます。

通信の制御にあたっては、当社のみならず、接続する事業者様、特に多くの契約者様がいらっしゃる携帯事業者様各社との通信量のコントロールに関する協力が不可欠になります。こうした背景も踏まえ、安定した通信環境を確保するため、引き続き当社のみならず通信事業者様と連携した対応をおこなっていくことといたします。

何卒ご理解いただきますよう、宜しくお願いいたします。